

何國にては「記事不識卯酉辰巳。惟數鷄兔龍蛇」と記せり。これ此書の成りし七世紀(?)には支那にては尙ほ十二支に十二獸を配するを知らざりし證と見るべし」と。十二支獸の起原に就いては白鳥博士は *Bail* の説に贊して *Chaldea* 起原を稱へ、東方支那に傳はりしは *Bactria* よりせるならんと言ひ、北方諸國には支那より傳へたりといふ(東洋學報第二卷、一六七頁以下參照)

- ⑤ Radloff, Altürkischen Inschriften d. Mongolei.
- ⑥ 露西亞學士院報告中 Uigurischen Sprachdenkmäler 56 及び東洋學報第六卷、拙稿「回鶻文の女子賣渡文書」第二七三頁參照、但し同頁の「子の歲」は「鼠の年」の誤なり(本書下卷所收)。
- ⑦ Chavannes. Le cycle turc des douze animaux 通報一九〇六年
- ⑧ Halévy. Nouvelle Considerations sur le cycle turc des animaux; 通報一九〇六年
- ⑨ 同上。此の考は氏より以前既に Klaproth 氏が J. A. avril p. 311 に於て述べて居ることであると(上記) ⑦ Chavannes 氏の論文 p. 52. note 6)。
- ⑩ Lafer. The Si-hia Language 通報一九一六年
- ⑪ 同上
- ⑫ 成吉思汗實錄序論四九頁—五〇頁
- ⑬ 東洋學報第六卷(また箭内互、蒙古史研究所收) 元朝怯薛考
- ⑭ 東胡民族考、史學雜誌第二十二編一三九五頁
- ⑮ 東洋協會調查部報告、蒙古驛傳考(本書別項)
- ⑯ 史學雜誌第二十二編、一四〇—頁
- ⑰ Pelliot. Quelques mots d'Asie centrale. J. A. 1903. 458 p.